

2020年9月

大統領選挙を控える米国株式市場

～コロナ相場、DX相場、米国版アベノミクス相場継続か!?!～

2020年8月28日

- ・米国主要指数を比較すると、ハイテク株主体のナスダック総合指数が、景気敏感株中心のNYダウ指数にアウトパフォームする展開が継続。ナスダック総合指数は史上最高値を更新し、1万1千ポイントを突破。
- ・業種別ではさらに明暗が分かれ、コロナを追い風とするソフトウェアや半導体株が堅調な一方で、コロナで大打撃を受けた百貨店、空運、ホテル株などの戻りは鈍い。
- ・今後の回復局面では二極化が鮮明となる「K字回復」の可能性が指摘される。



各種資料より岩井コスモ証券作成
注:2月19日を100とした相対株価



各種資料より岩井コスモ証券作成
注:好調3業種はS&Pソフトウェア、テクノロジー、半導体指数
不調3業種はS&P百貨店、旅客航空輸送、ホテル等指数
2月19日を100とした相対株価(合成指数)

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

- ・S&P500指数はコロナショックを経て昨年末水準を回復したが、債券ETFの代表格である「iシェアーズ米国債20年超」や金ETFの「SPDRゴールド・シェア」の年初来上昇率は20%を超える(8月24日時点)。
- ・米国株の過熱感が指摘されるが、他資産と比較した上昇率は限定的で上値余地は大きいとみる。
- ・FRB(米連邦準備理事会)の超緩和政策は長期化の様相を呈しており、未曾有のカネ余りが米国株式相場を支える構図は継続しそうだ。



各種資料より岩井コスモ証券作成
注:2019年末を100とした相対株価

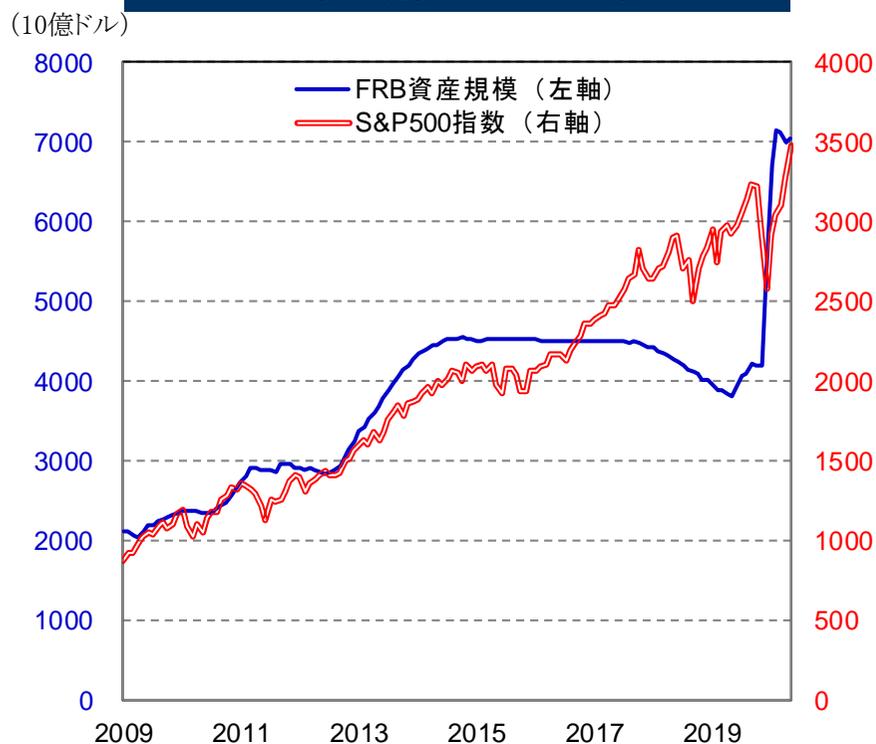


各種資料より岩井コスモ証券作成

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

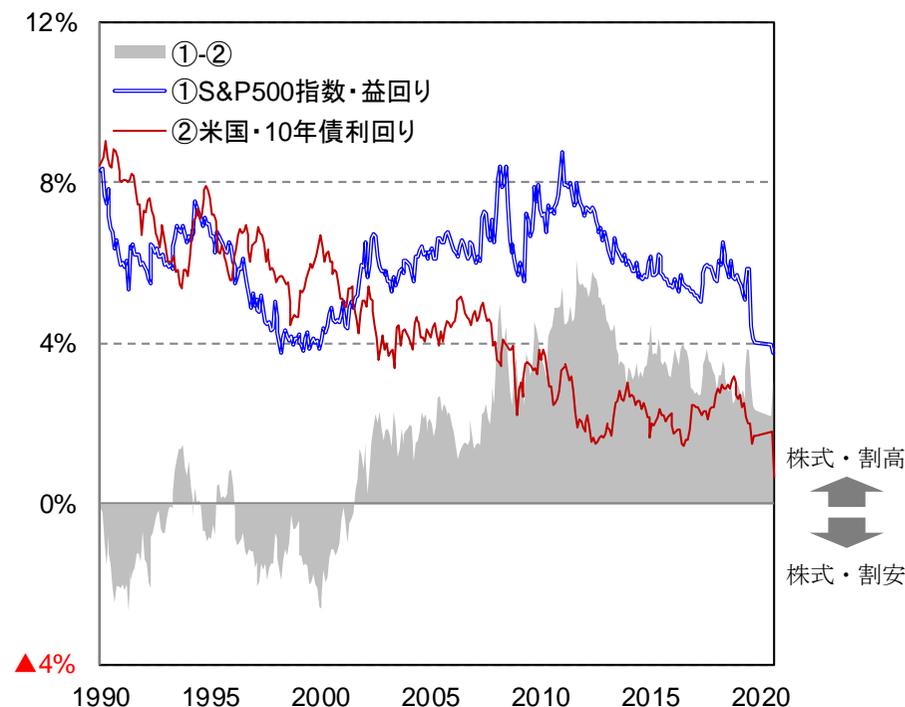
- ・FRBの資産規模とS&P500指数の推移を見ると資産規模と中長期的には順相関の関係が見て取れる。
- ・米国10年債利回りとS&P500指数の益回り（PERの逆数）の関係から見ると、米国株には割高感は見られない。

FRB資産規模 と S&P500指数



各種資料より岩井コスモ証券作成

<イールド・スプレッド>株式益回り と 国債利回り



各種資料より岩井コスモ証券作成

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

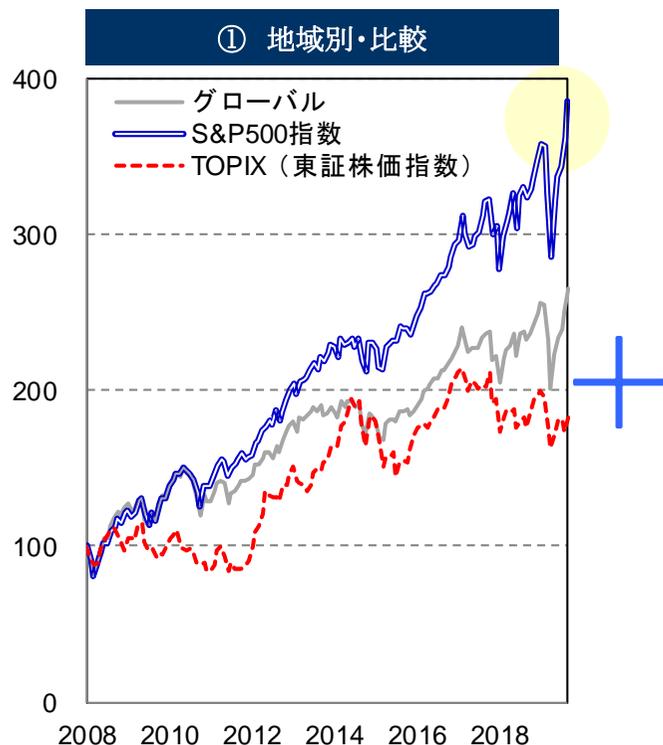
市場分析 2

米国株高 + 世界的デジタル化 = 米国・ハイテク株高

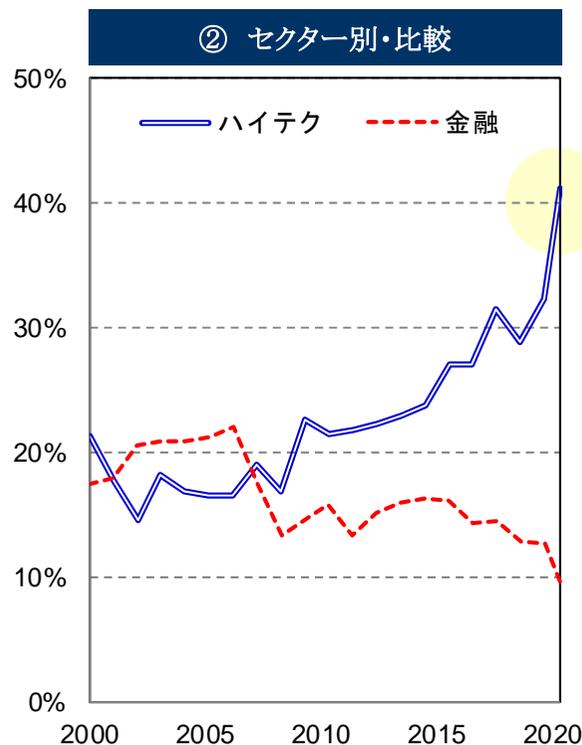
【地域別】 2008年末を100とした相対株価を見ると、TOPIX（東証株価指数）183、グローバル266に対してS&P500指数は385となっている（8月26日終値）。

【セクター別】 ハイテクの上昇と金融の低下が鮮明、S&P500指数に占めるITセクターの時価総額・構成比は41.1%まで上昇している（8月26日終値）。

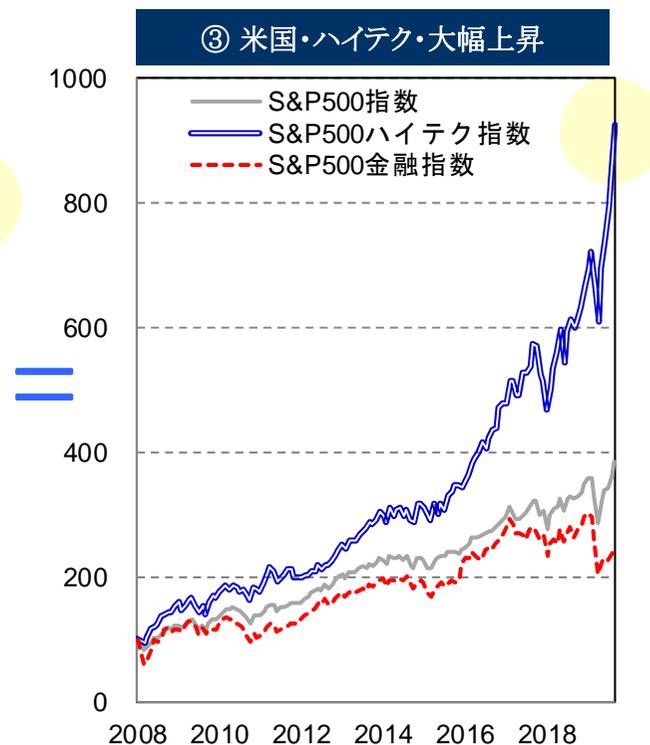
【米国ハイテク】 2008年末を100とした相対株価を見ると、S&P500指数が385、S&P500金融指数が244に対してS&P500ハイテク指数は925と上昇率が際立っている（8月26日終値）。



各種資料より岩井コスモ証券作成
注;2008年末を100として指数化



各種資料より岩井コスモ証券作成
注;S&P500指数の各セクターの構成比



各種資料より岩井コスモ証券作成
注;2008年末を100として指数化

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

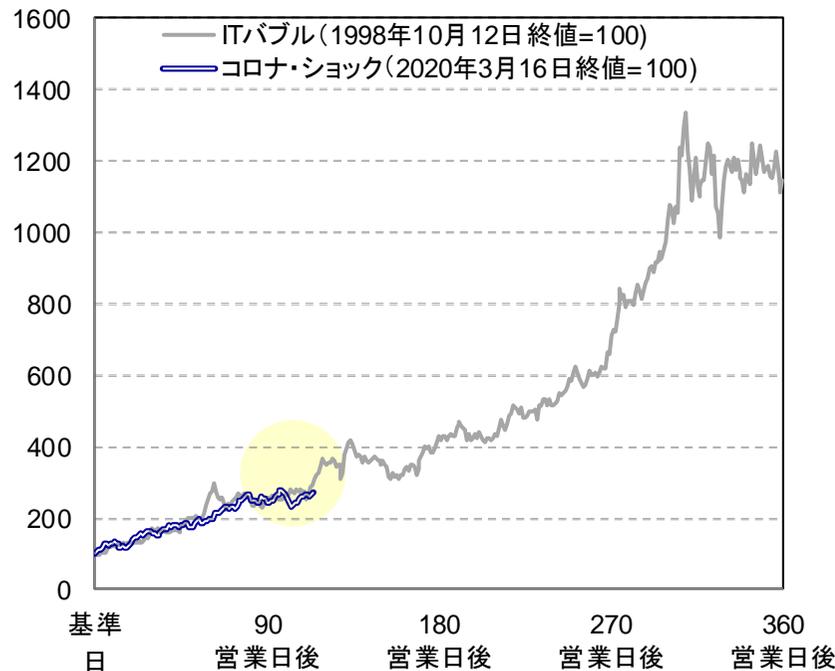
岡安証券

過去比較 1

ITバブル・2009年以降の上昇相場の再来の可能性が浮上

- ITバブル（1990年代後半～2000年）と現在の相場展開の類似性を指摘する見方が浮上している。ITセクターの中心的な銘柄の値動きは当時と同様のトレンドを描いている。
- リーマンショック後とコロナショック後の株価上昇の類似性に注目。米ハイテクの主役はリーマン後、PC系からFAANGへシフト、現在FAANGからDX系へのシフトの可能性が意識される。

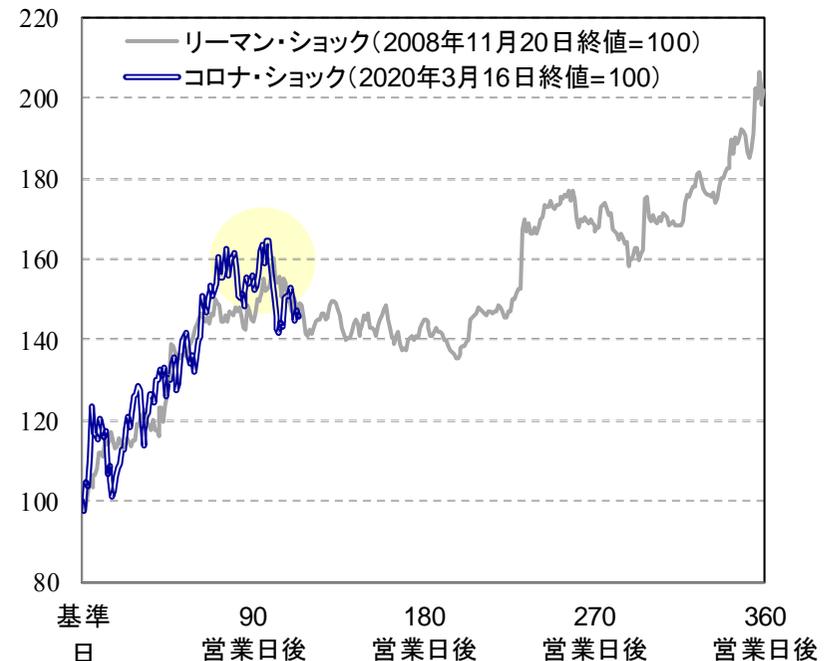
ITバブル・コロナ相場比較：主役銘柄の上昇率



各種資料より岩井コスモ証券作成

注：主役銘柄は、
ITバブル：アマゾン、シスコシステムズ、クアルコム、ラム・リサーチ
コロナ相場：ショッピングファイ、ズーム、ドキュサイン、テラドック

LS・コロナ相場比較：新旧主役銘柄の相対株価



各種資料より岩井コスモ証券作成

注：リーマン・ショック：旧主役、IBM・マイクロソフト・シスコ・インテル
新主役、ネットフリックス・アルファベット・アマゾン・アップル
コロナ・ショック：旧主役、リーマン・ショックの新主役
新主役、ショッピングファイ、ズーム、ドキュサイン、テラドック

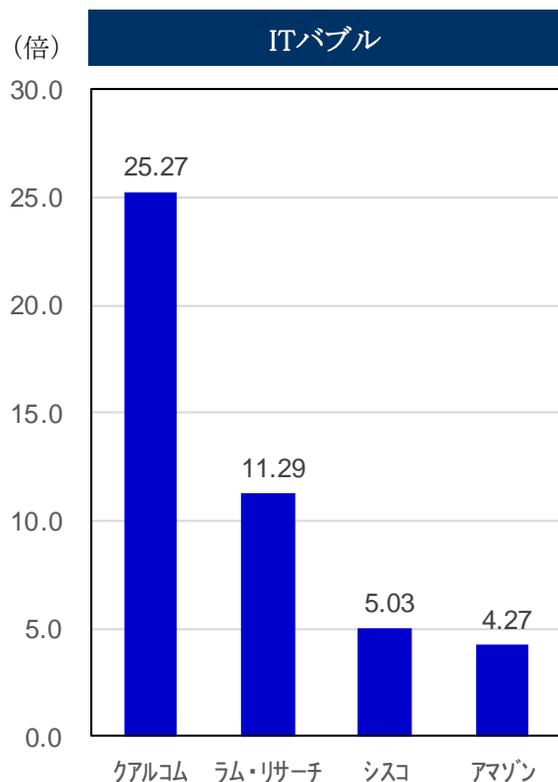
投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

岡安証券

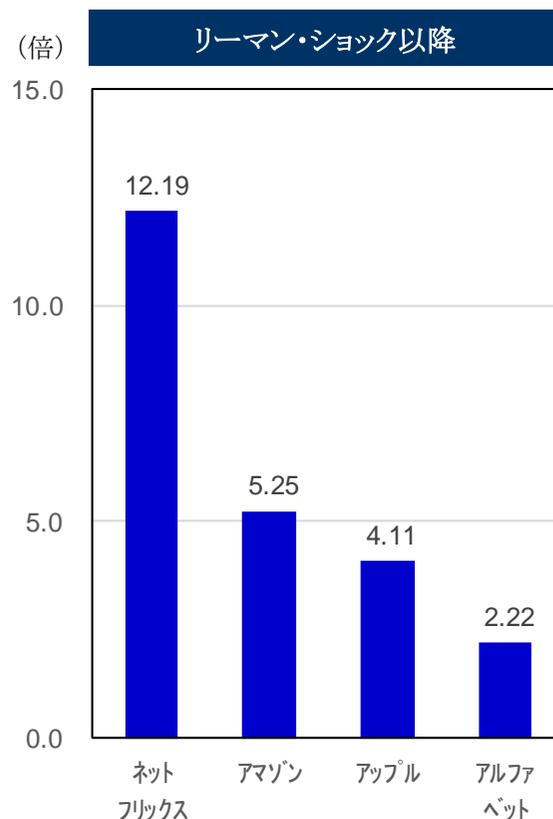
過去比較 2

DX関連銘柄の上昇余地大

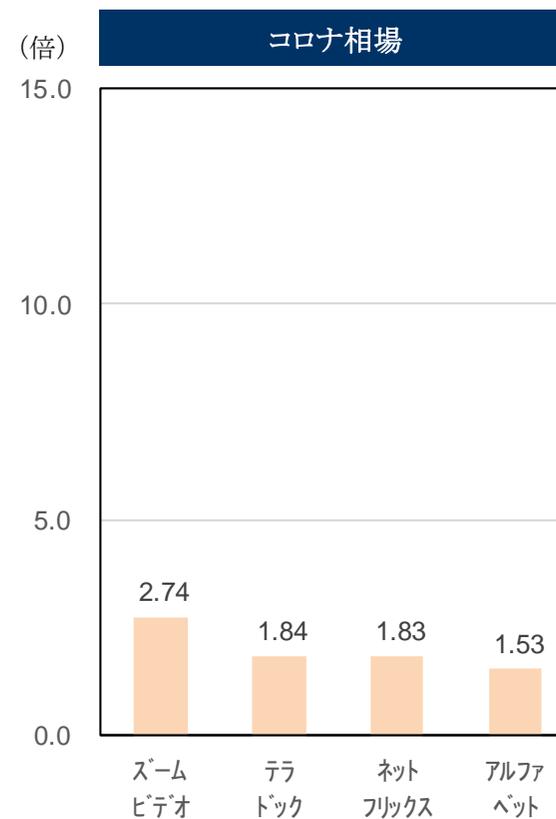
- ・DX（デジタル・トランスフォーメーション）関連銘柄は3月安値から大きく上昇している。
- ・ITバブル、リーマン・ショック後の主力ハイテク株の上昇幅は大きい。
- ・DX関連銘柄の上昇余地は依然として大きいと見る。



各種資料より岩井コスモ証券作成
注;1998年10月12月末を100として指数化
360営業日までの上昇率を表示



各種資料より岩井コスモ証券作成
注;2008年11月20日末を100として指数化
600営業日までの上昇率を表示

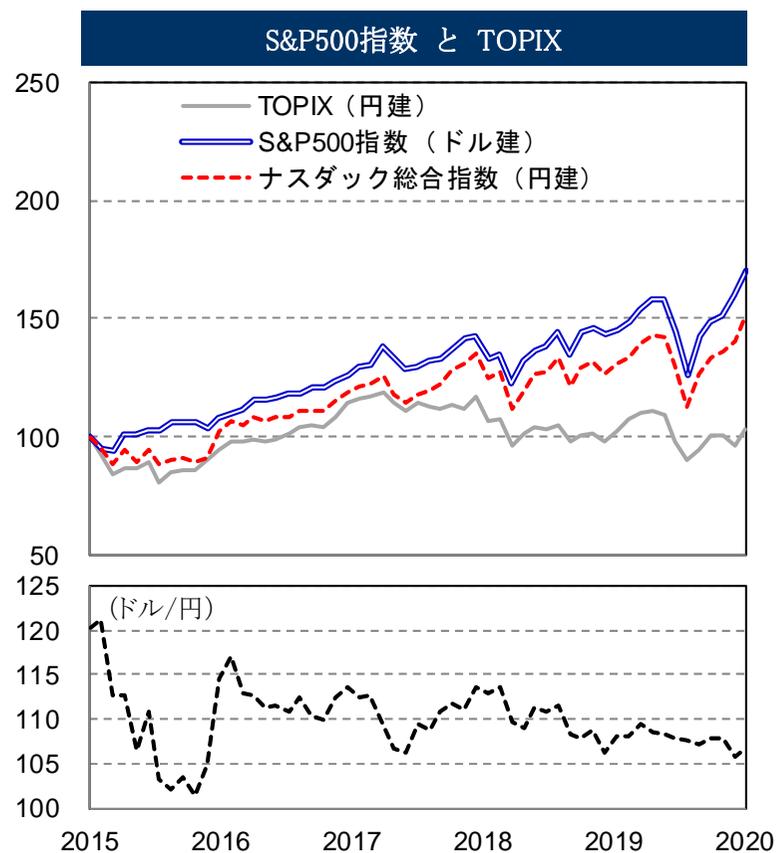


各種資料より岩井コスモ証券作成
注;2020年3月16日終値を100として指数化
8月26日終値までの上昇率を表示

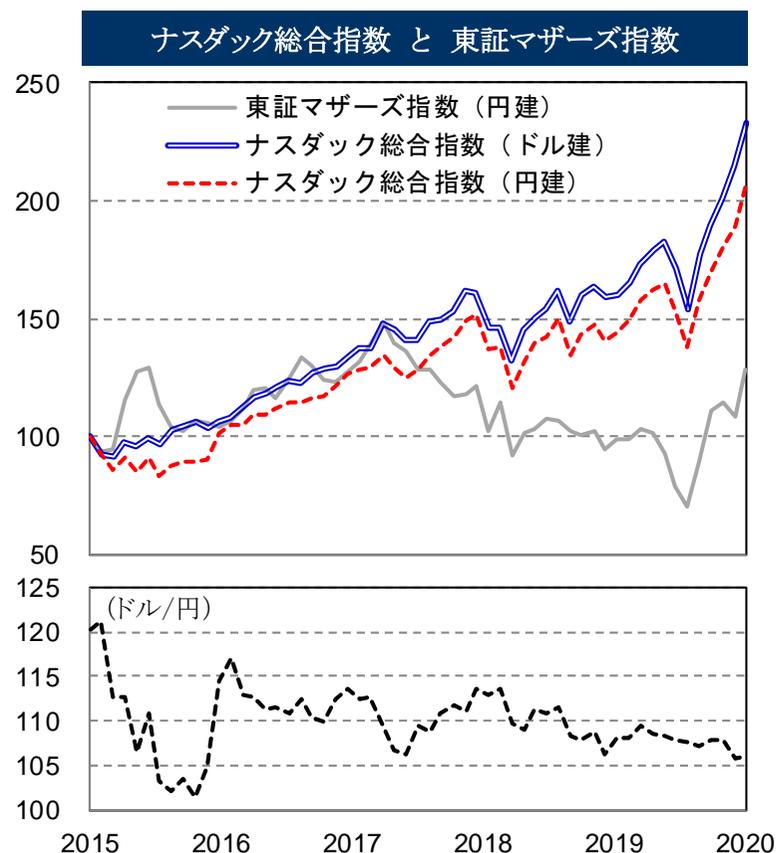
投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

岡安証券

- ・米国の株式市場に投資を考える際に、重要となるのは為替市場の動向である。
- ・2015年以降の日米の株式市場への投資パフォーマンスを見ると、米国の株式市場がドル建・円建の双方で日本を上回っているのが見て取れる。

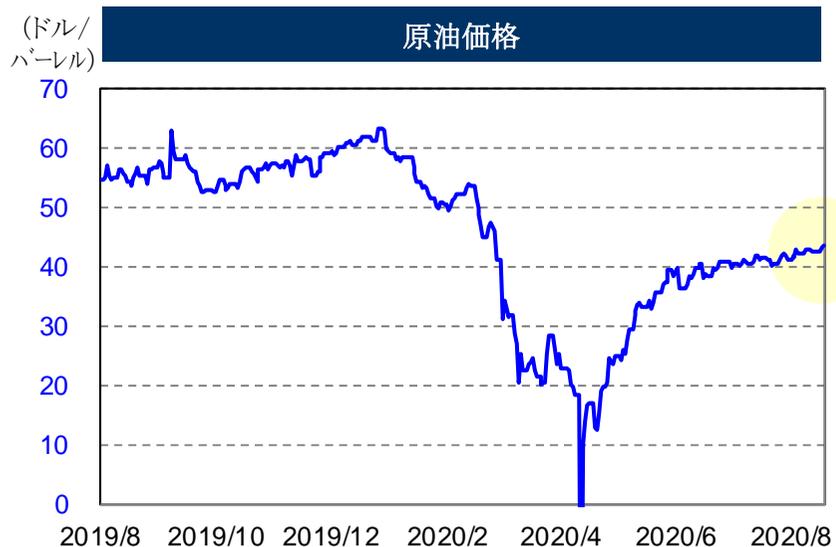


各種資料より岩井コスモ証券作成
 注:2015年末を100として指数化



各種資料より岩井コスモ証券作成
 注:2015年末を100として指数化

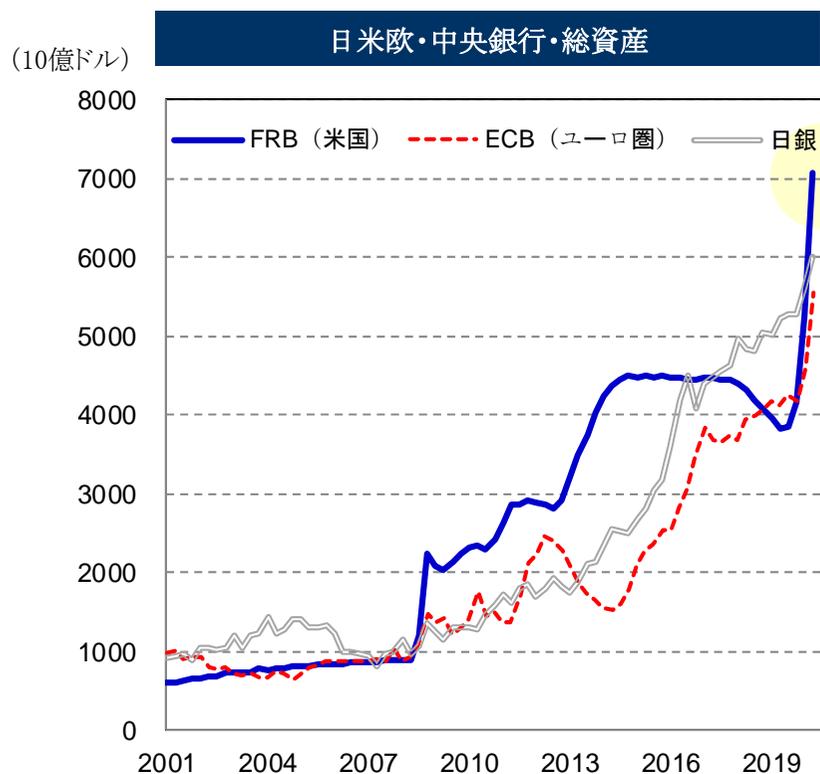
投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。



各種資料より岩井コスモ証券作成

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

- 米国の金融緩和の深堀り・長期化に伴うドル安の進展が意識されている。
- 9月中旬のFOMC（公開市場委員会）に注目が集まっている。
- ドル円相場は日米の実質5年金利差と連動する傾向がある。



各種資料より岩井コスモ証券作成

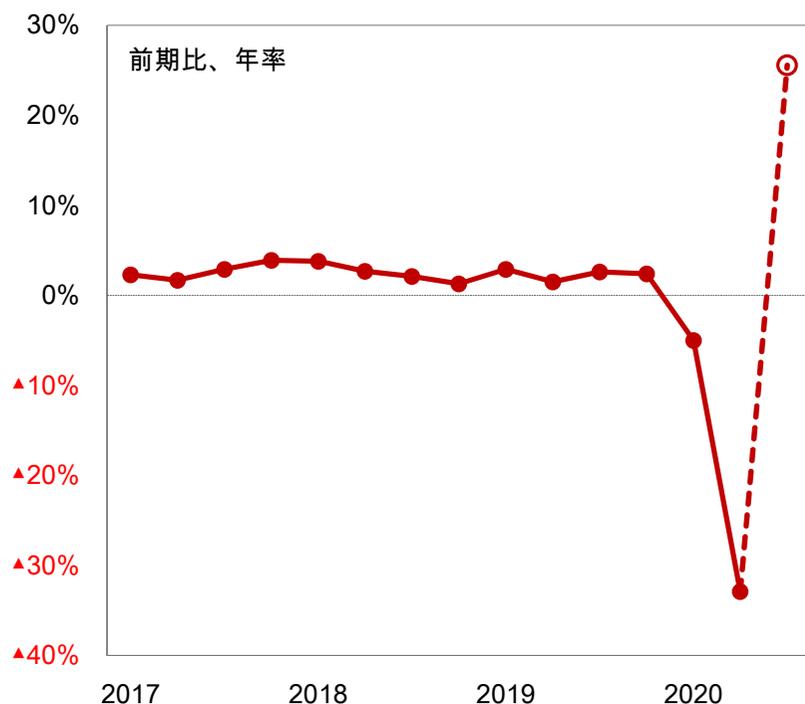


各種資料より岩井コスモ証券作成

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

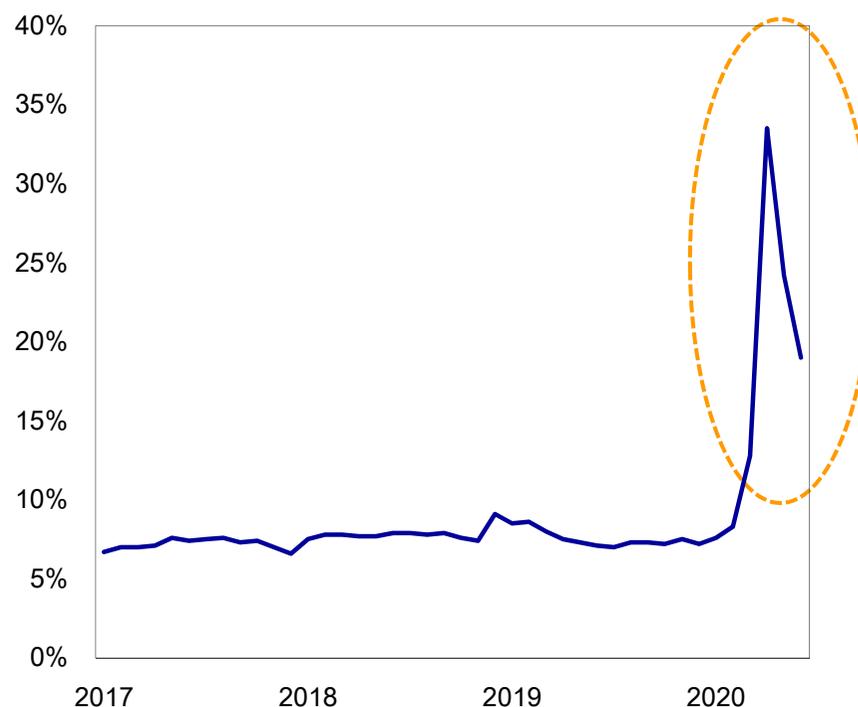
- ・新型コロナウイルスの感染封じ込めを優先し、経済活動に制限をかけた結果、20年4-6月期の米GDP(速報値)は、前期比年率換算32.9%減の過去最大の落ち込みを記録した。その後経済活動を再開しながら、感染拡大を防ぐ方針に変わり、7-9月期のGDPは大幅な回復が予想される。
- ・可処分所得から家計消費支出を除いた金額の比率で示される家計の貯蓄率は、コロナ禍で裁量消費が手控えられ、上昇した。コロナ収束後の消費拡大のポテンシャルと捉えることができる。

米GDP成長率(予想はアトランタ連銀GDPナウ)



各種資料より岩井コスモ証券作成
注:8月26日時点

米貯蓄率

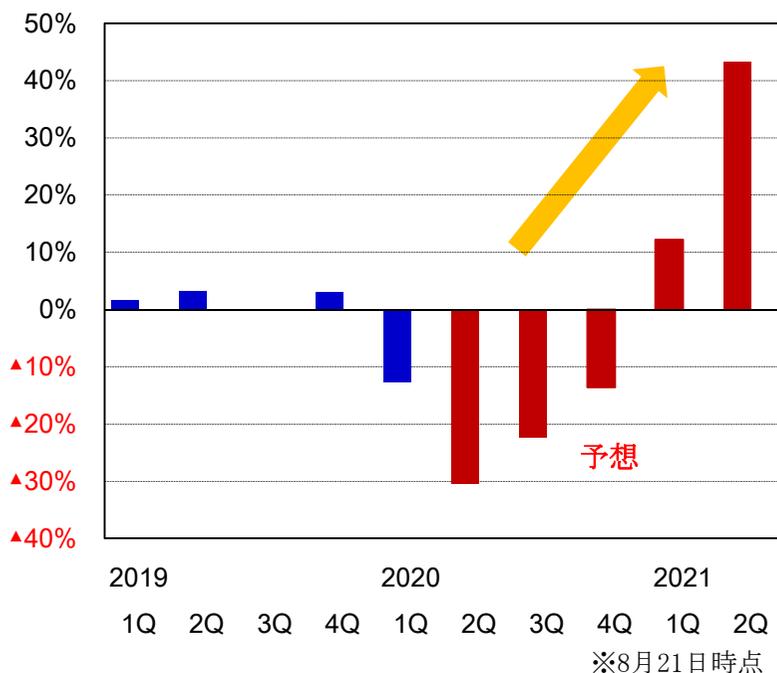


出所:米商務省

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

- ・米主要500社で構成されるS&P500指数の利益は、新型コロナウイルスの影響が最も深刻化した第2四半期(4~6月)は▲30.5%減益と急速に悪化するものの、先月7月24日時点の予想(▲40.3%減益)と比較すると想定ほど落ち込んでいない。
- ・2020年通期ベースでの1株利益は前年比▲20.4%減益予想も、2021年には一転、同28.0%増益とV字回復を見込む。

S&P500指数1株利益の増減率(前年同期比)



各種資料より岩井コスモ証券作成

S&P500指数・セクター別・1株利益増減率(前年同期比)

	2020年 2Q	3Q	4Q	2021年 1Q	2Q
S&P500	▲30.5%	▲22.5%	▲13.6%	12.2%	43.4%
消費(裁量)	▲67.6%	▲39.7%	▲27.9%	73.8%	208.0%
消費(安定)	▲6.2%	▲6.9%	▲0.6%	1.4%	12.0%
エネルギー	▲168.5%	▲106.2%	▲83.0%	▲46.9%	160.4%
金融	▲42.8%	▲23.8%	▲23.3%	26.8%	39.1%
ヘルスケア	5.7%	▲2.8%	4.3%	11.5%	7.0%
資本財	▲82.7%	▲65.4%	▲38.5%	6.0%	365.7%
素材	▲28.6%	▲20.0%	▲5.6%	18.5%	44.3%
不動産	▲15.1%	▲14.5%	▲12.6%	▲0.9%	14.2%
テクノロジー	3.3%	▲1.8%	2.8%	11.7%	15.4%
電気通信	▲16.7%	▲20.8%	▲18.1%	6.1%	29.9%
公益	6.4%	▲3.5%	▲1.7%	2.7%	1.6%

※8月21日時点

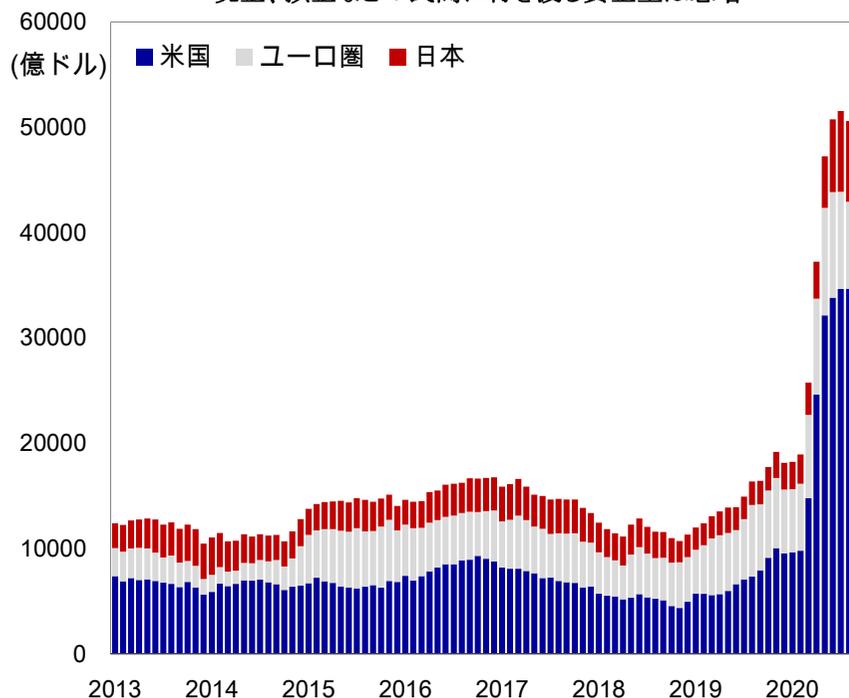
各種資料より岩井コスモ証券作成

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

- 各国中銀は購入する金融商品の範囲を広げ、異例の金融緩和策を打ち出し、金融市場・実体経済を強力にサポート。FRBは22年末までゼロ金利政策の維持を表明し、米国債などを月1,200億ドル買い入れている。結果、民間に行き渡る資金量(マネーストック)は今年の春以降、急増している。
- FRBは政府との連携し総額2.3兆ドルの緊急流動性供給プログラムを発動、高利回り債の購入が含まれており、リーマンショック時のような企業の信用不安の高まりを回避、資金繰りを支えている。

マネーストック(M2)の前年同月比

現金、預金などの民間に行き渡る資金量は急増



各種資料より岩井コスモ証券作成

米企業・クレジットスプレッド

リスク志向の高まりは信用度の低い社債購入を促した



各種資料より岩井コスモ証券作成

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

- ・米連邦議会は追加の経済対策を巡って与野党が対立。失業給付を週600ドル上乗せした特例措置は7月末に失効、8月上旬には中小企業向けの「給与保証プログラム」も期限を迎えた。
- ・トランプ大統領は事態打開を目指し、大統領権限で失業給付を2020年末まで延長する方針を表明。
- ・予算編成の権限は議会にあり、トランプ大統領案が実現するかは不透明。9月には航空会社に対する支援も期限を迎え、与野党の駆け引きが激しさを増す。

成立済みの景気対策法案

	規模	主な内容
第1弾(3月)	83億ドル	ワクチン開発への支援や州政府への補助
第2弾(3月)	1,900億ドル	失業給付の拡充やウイルス検査の無償化
第3弾(3月)	2.2兆ドル	家計への現金給付(大人1,200ドル)、失業給付金の週600ドル加算、中小企業への資金支援など
第3.5弾(4月)	4,840億ドル	第3弾の雇用対策資金の積み増し、医療施設への補助

各種資料より岩井コスモ証券作成

追加対策を検討

	規模	主な内容
共和党案	1兆ドル	<ul style="list-style-type: none"> ・失業給付金の追加加算額を週600ドルから200ドルへ ・大半の個人への1,200ドルの直接給付 ・対象を絞った「給与保証プログラム」の第2弾 ・企業や学校を訴訟から守る免責条項
民主党案	3.5兆ドル	<ul style="list-style-type: none"> ・失業給付金の追加加算額は週600ドルを維持(又は小幅な減額) ・免責条項には反対 ・州、地方政府に1兆ドルの財政支援

各種資料より岩井コスモ証券作成

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

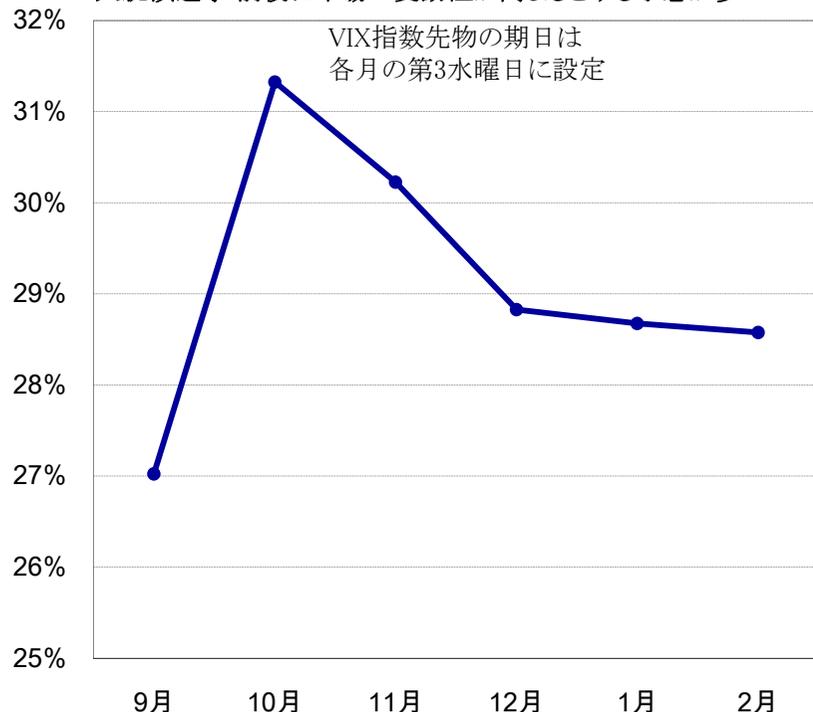
大統領選挙1

選挙前後の波乱を念頭に置く

- ・大統領選挙まであと約2ヶ月。コロナ下で行われる今回の選挙は、郵便投票が増えることが予想される。トランプ大統領は不正がないかどうか警戒する。民主党は円滑な投票手続きが進むように赤字体質の米郵政公社の財政支援を政治問題化した。郵便投票が不慣れな地域では開票作業に時間がかかる恐れもある。
- ・2000年の選挙の際は、大接戦の結果、投票日から結果が確定するまで1ヵ月以上かかり、その間S&P500指数は当時の景況感の悪化と政治空白が嫌気され、5%下落した。

VIX指数先物の予想変動率(8月27日時点)

大統領選挙 前後に市場の変動性が高まるとみる予想が多い



各種資料より岩井コスモ証券作成

結果確定まで混乱のあった2000年11-12月のS&P500

投票結果の確定まで1ヵ月以上掛かった



各種資料より岩井コスモ証券作成

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

岡安証券

大統領選挙2

バイデン氏が優勢、民主党大勝利の予想も浮上

- ・11月3日の大統領選挙は現職トランプ氏とバイデン氏(前副大統領)の一騎打ちの構図。トランプ氏はコロナ対策や人種差別撤廃デモの対応で批判を受けて世論調査・賭け率予想などは、バイデン氏優勢を示唆、議会選挙においても民主党の上下両院の勝利の可能性もある。
- ・トランプ氏は保守派の票を固めるべく、経済政策や外交政策でアピールすると見られる。

次期大統領・予想・確率



議会上院・多数党・予想・確率



支持率・推移



議会下院・多数党・予想・確率



投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

- ・本選は共和/民主党の支持率が拮抗する激戦州で勝利することが重要となる。世論調査では激戦州でもバイデン氏が優勢だが、支持を口外しない「隠れトランプ票」の存在を考慮すると相当の僅差とみる。
- ・バイデン氏は就任時78歳と高齢で健康不安説がある。民主党の副大統領候補には穏健派のカマラ・ハリス氏が指名された。9月29日、10月15日、22日にはテレビ討論会が予定され、11月3日の本選に影響を与える。

激戦州の世論調査

激戦州	支持率(%)	
	トランプ	バイデン
フロリダ	45.0	49.8
ペンシルベニア	43.8	49.5
ミシガン	42.0	48.7
ノースカロライナ	47.0	46.4
アリゾナ	45.0	47.0
ウィスコンシン	44.3	47.5
ミネソタ	44.0	49.3

各種資料より岩井コスモ証券作成
注：支持率はリアルクリアポリティクスの集計平均
(期間:7~8月)

【独特な米大統領選挙】

「州ごとに勝者総取り」

州ごとに表を集計し大半の州で1票でも多く得票した候補がその州に割り当てられた「選挙人」をすべて獲得する州ごとの勝者総取り方式。

トランプ氏(共和党) 両氏の公約 バイデン氏(民主党)

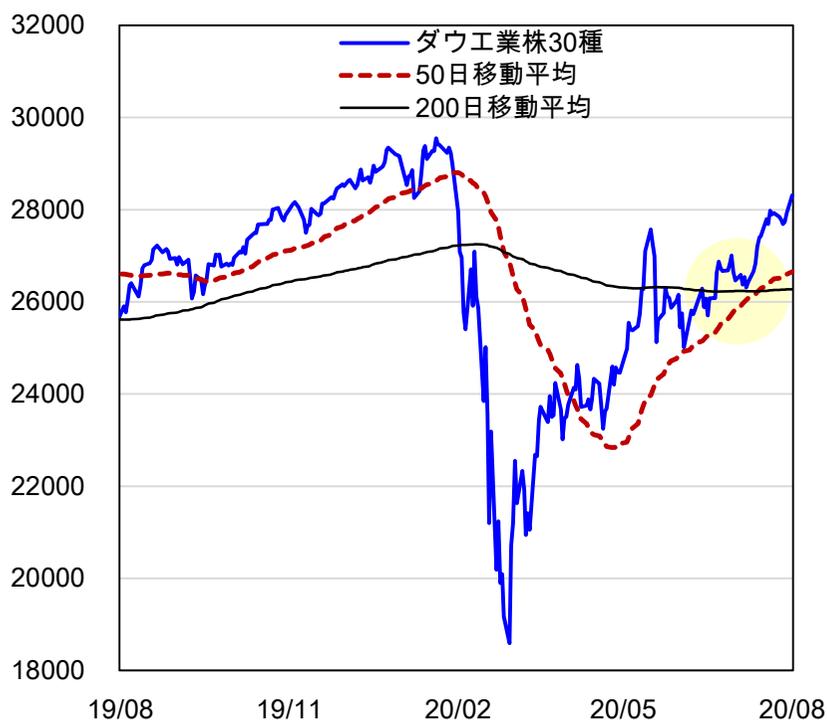
トランプ氏(共和党)	両氏の公約	バイデン氏(民主党)
Keep America Great Again ! (米国を偉大なままに)	選挙スローガン	Build Back Better ! (より良い再建を)
<ul style="list-style-type: none"> ・10ヶ月で1000万人の雇用創出 ・米国内の雇用維持へ減税 ・「メード・イン・アメリカ」の税控除 ・中国から雇用回帰へ減税 ・公平な貿易協定を結ぶ 	経済政策	<ul style="list-style-type: none"> ・4年以上をかけて1000万人規模の雇用創出 ・7000億ドルの政府支出で製造業支援 ・環境やインフラ、住宅等に重点投資 ・連邦法人税を21%→28%に引き上げ ・連邦個人所得税(最高)を37%→39.6%へ ・富裕層資産の売却益の税率の引き上げ
<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ拡散の責任を中国に完全にとらせる 	対中国	<ul style="list-style-type: none"> ・新規の貿易協定に慎重 (対中国等の追加関税には批判的)
<ul style="list-style-type: none"> ・最強の軍力をさらに拡大 ・同盟国に公平な負担金を払わせる ・終わりのなき戦争をやめ、米軍を帰還 	外交/軍事/環境	<ul style="list-style-type: none"> ・軍事支出拡大に慎重 ・同盟関係を重視 ・パリ協定に再加盟
<ul style="list-style-type: none"> ・年内にワクチンを開発(ワープスピード作戦) ・コロナの影響を脱し21年に生活正常化 ・薬価を引き下げ 	医療/コロナ対策	<ul style="list-style-type: none"> ・就任初日にコロナ対策の国家戦略を実行 ・希望者全員が加入できる医療保険制度創設(オバマケアの拡充)
<ul style="list-style-type: none"> ・警察に十分な予算を使い、警察を増やす ・税金を財源とする福祉サービスから不法移民を排除 	治安・移民	<ul style="list-style-type: none"> ・警官の暴力行為を厳しく制限 ・不法移民の市民権獲得へ工程表作成

各種資料より岩井コスモ証券作成

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

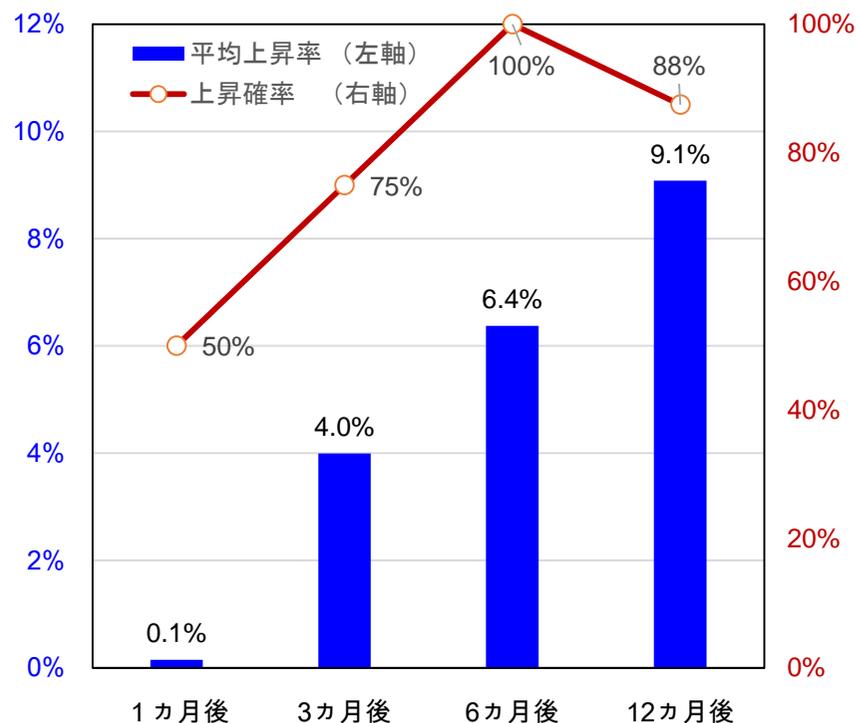
- ・NYダウは8月上旬に50日移動平均線と200日移動平均線がゴールデン・クロス。
- ・過去のデータを振り返れば、ゴールデン・クロス後の株価のパフォーマンスは良好である。
- ・過去15年間(2005年8月～2020年8月)のデータでは、NYダウが「ゴールデン・クロス」形成の1ヵ月後の平均リターンは+0.1%、同様に3ヵ月後は+4.0%、半年後は+6.4%、1年後は+9.1%。

ダウ工業株30種：指数と移動平均(50日・200日)



各種資料より岩井コスモ証券作成

ゴールデンクロス形成後：平均上昇率と上昇確率



各種資料より岩井コスモ証券作成

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

投資テーマ1

高成長企業をスクリーニング、「成長率+利益率」でみる

・当社国内店頭銘柄対象に増収率30%以上の銘柄を抽出。ハイテク企業では、業績面で成長率と利益率のバランスのとれた企業が、株価指標面で高く評価される傾向がある。

ハイテク企業 高成長銘柄

増収率30%以上の銘柄をスクリーニング

投資テーマ	銘柄名	現地コード	業容	株価及び株価騰落		株価指標			業績指標(成長性+収益性)				
				直近株価(8/26)	直近6ヵ月株価騰落率	今期予想株価売上高倍率	今期予想PER(調整後)	来期予想PER(調整後)	過去12ヵ月売上成長率(A)	過去12ヵ月営業利益率(B)	(A)+(B)↑	過去12ヵ月純現金収支マージン	
1	テレワーク	ズーム・ビデオ	ZM	ビデオ会議システム	\$295.27	160%	42倍	235倍	195倍	+111%	+4%	115%	42%
2	セキュリティ	データドッグ	DDOG	クラウド型監視・分析	\$86.28	88%	39倍	784倍	690倍	+81%	▲0.4%	80%	11%
3	セキュリティ	クラウドストライク	CRWD	クラウド型セキュリティサービス	\$117.11	104%	30倍	—	677倍	+89%	▲25%	63%	21%
4	業務改善	ヴァーヴァ・システムズ	VEEV	ヘルスケア向けソフトウェア	\$268.67	86%	28倍	105倍	89倍	+31%	+25%	57%	41%
5	巣籠り	ショップファイ	SHOP	Eコマース構築支援	\$1,089.33	148%	45倍	535倍	531倍	+60%	▲7%	54%	2%
6	経営支援	アルテリックス	AYX	データ分析ツール	\$119.57	▲10%	16倍	281倍	141倍	+50%	+3%	53%	3%
7	フィンテック	スクエア	SQ	決済サービス	\$153.74	94%	11倍	319倍	135倍	+49%	▲1%	48%	1%
8	遠隔医療	テラドック・ヘルス	TDOC	オンライン診療	\$214.57	59%	15倍	—	—	+45%	▲9%	37%	8%
9	業務改善	サービスナウ	NOW	クラウド専業ソフト	\$487.70	52%	19倍	111倍	89倍	+31%	+5%	36%	29%
10	業務改善	アトラシアン	TEAM	プロジェクト管理ソフト	\$182.95	28%	24倍	169倍	130倍	+33%	+1%	34%	33%
11	業務改善	セールスフォース・ドット・コム	CRM	クラウド専業ソフト	\$272.32	58%	11倍	75倍	73倍	+32%	+0.3%	32%	18%
12	テレワーク	トワイリオ	TWLO	コミュニケーションツール開発	\$265.02	139%	22倍	3,193倍	1,183倍	+58%	▲28%	30%	-1%
13	テレワーク	リングセントラル	RNG	通信サービスの統合企業	\$290.76	23%	21倍	313倍	256倍	+32%	▲8%	24%	-0.1%
14	巣籠り	ファストリー	FSLY	CDN/負荷分散/セキュリティ	\$89.69	357%	28倍	—	1,546倍	+45%	▲22%	24%	-20%
15	セキュリティ	ゼットスケラー	ZS	転送型セキュリティサービス	\$140.00	181%	35倍	670倍	488倍	+43%	▲20%	24%	6%
16	業務改善	ドキュサイン	DOCU	電子署名サービス	\$214.41	158%	28倍	441倍	254倍	+39%	▲18%	21%	4%
17	経営支援	エラスティック	ESTC	データ分析ソリューション	\$112.98	57%	17倍	—	—	+53%	▲34%	19%	-2%
18	セキュリティ	オクタ	OKTA	アプリ/アカウント一元管理	\$224.14	81%	34倍	—	—	+46%	▲29%	17%	9%
19	業務改善	ゼンデスク	ZEN	顧客サポートソフトウェア	\$93.11	17%	10倍	200倍	132倍	+31%	▲15%	16%	-6%
20	巣籠り	クラウドフレア	NET	コンテンツ配信&Webセキュリティ	\$39.90	82%	26倍	—	—	+49%	▲38%	11%	-34%
21	テレワーク	スラック・テクノロジー	WORK	ビジネスチャット運営	\$30.23	15%	18倍	—	—	+53%	▲90%	-36%	-3%

ハイテク業界 以外の高成長銘柄

22	消費	ビヨンド・ミート	BYND	人工肉	\$125.43	18%	13倍	1,321倍	211倍	+143%	▲1%	142%	-28%
23	金関連	バリック・ゴールド	GOLD	金採掘	\$29.37	48%	4倍	31倍	23倍	+44%	+71%	114%	17%
24	遠隔医療	リボンゴ・ヘルス*	LVGO	糖尿病デジタル管理サービス	\$135.19	431%	30倍	889倍	373倍	+149%	▲35%	113%	-36%
25	巣籠り	ペロトン・インタラクティブ	PTON	通信対応フィットネス器具	\$67.30	134%	7倍	—	—	+81%	▲15%	65%	—
26	ワケチ	エマージェント・バイオ	EBS	ワクチン受託製造	\$123.73	124%	3倍	18倍	17倍	+43%	+21%	64%	15%
27	金関連	ニューモント	NEM	金採掘	\$65.67	41%	4倍	28倍	17倍	+36%	+23%	59%	20%
28	予防医学	イグザクト・サイエンシズ	EXAS	大腸がん検査製品	\$76.18	▲6%	7倍	—	—	+81%	▲25%	57%	-21%
29	巣籠り	メルカドリブレ	MELI	中南米ECサイト	\$1,215.93	103%	16倍	2,273倍	817倍	+56%	▲3%	53%	25%
30	半導体	アドバンスト・マイクロ・デバイス	AMD	半導体(GPU等)	\$86.02	95%	10倍	79倍	52倍	+30%	+12%	42%	8%

各種資料より岩井コスモ証券作成 注: 8月26日時点、上場直後の企業を除く *「リボンゴ・ヘルス」は「テラドック・ヘルス」と合併/非存続会社化の予定

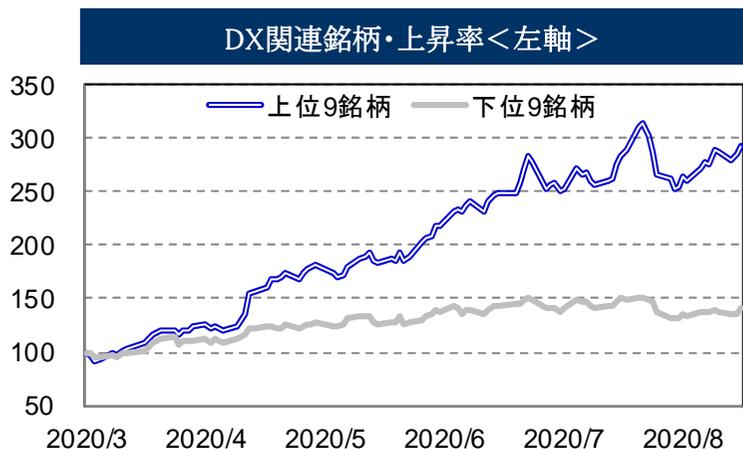
投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

岡安証券

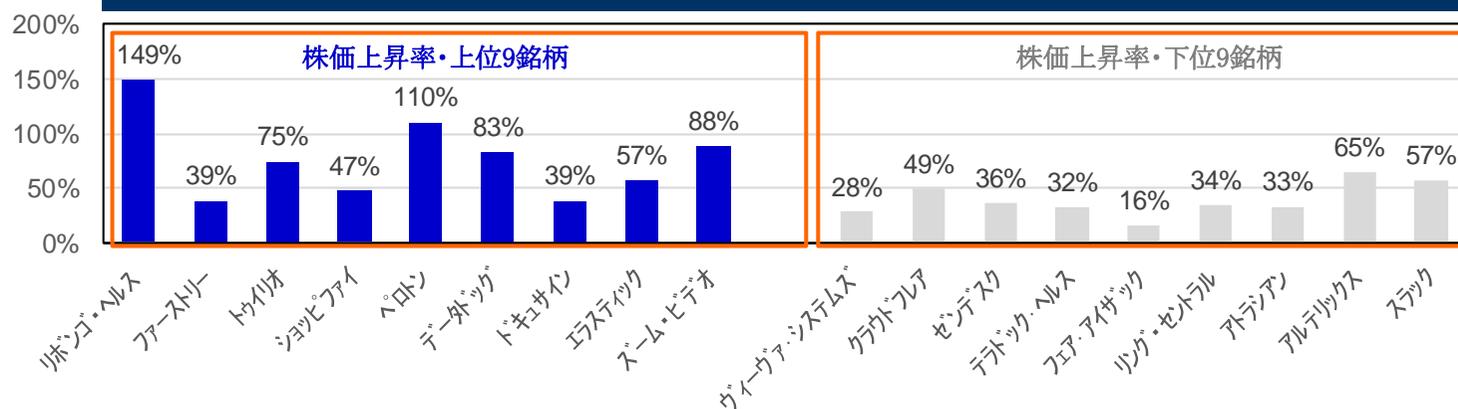
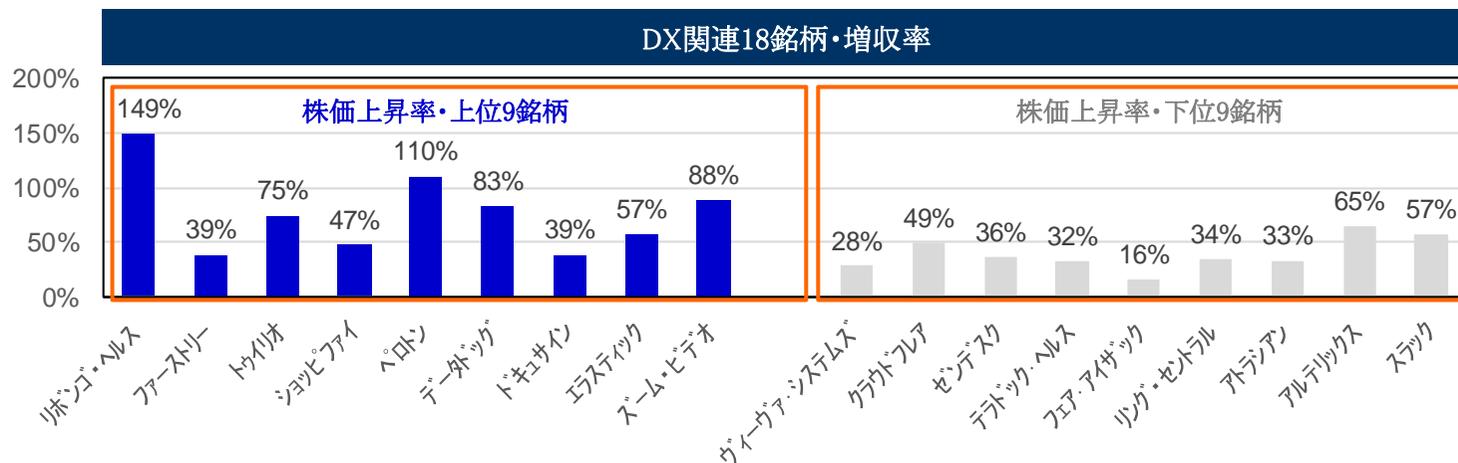
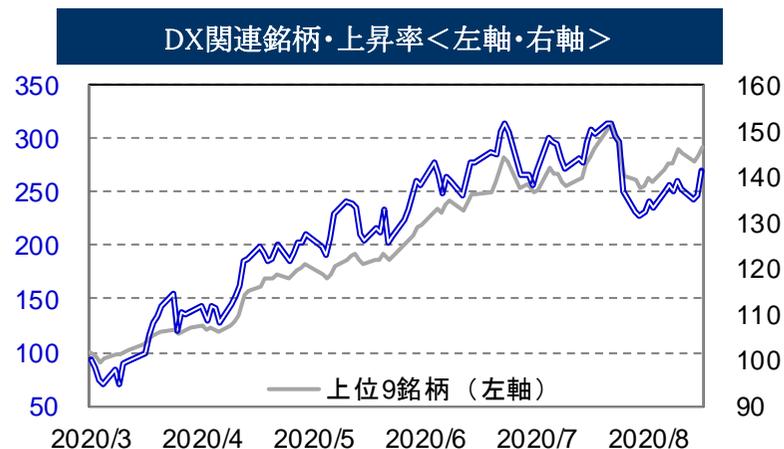
投資テーマ2

DX関連銘柄で増収率が高いと株価上昇率も高い傾向に

- DX関連18銘柄を3月末以降の株価上昇率を基準に2カテゴリーに区分、株価推移を分析した。
- 上位9銘柄・下位9銘柄は上昇率に格差は大きいですが、値幅以外は似通った値動きを示した。
- 上位9銘柄は下位9銘柄に対して、増収率が高い傾向にある。



下位9銘柄を
右軸に



各種資料より岩井コスモ証券作成 注:2020年3月末を100として指数化

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

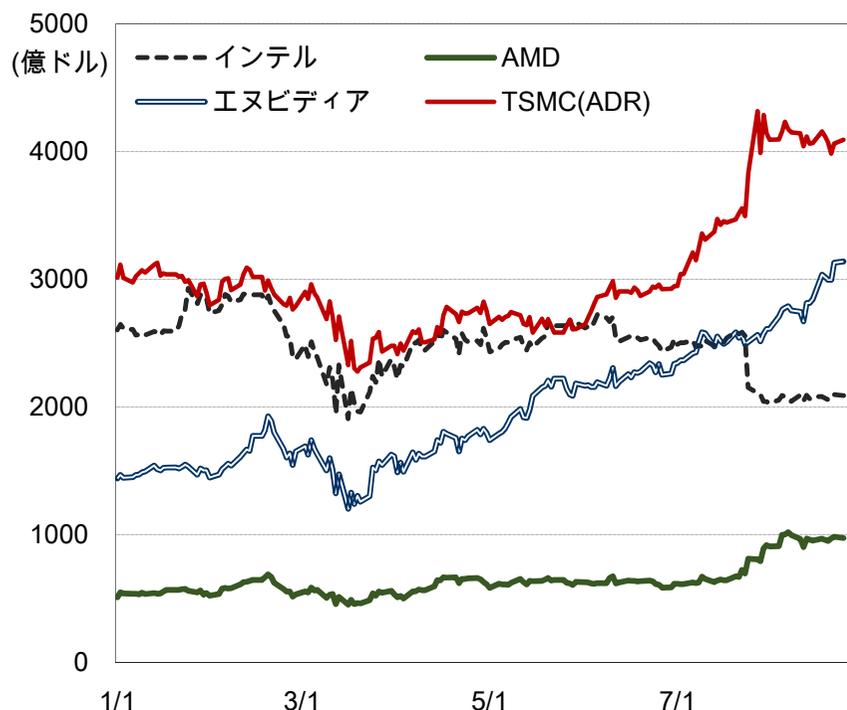
岡安証券

投資テーマ3

半導体業界で地殻変動

- ・半導体業界で大きな地殻変動が起きている。巨人インテルの株価が軟調に推移する中、時価総額で台湾セミコンダクター(TSMC)とエヌビディアに逆転を許す。
- ・インテルは半導体の微細化競争で遅れを認め、一部半導体の生産を外部委託する可能性にも言及。
- ・アドバンスド・マイクロ・デバイセズ(AMD)は、CPU(中央演算処理装置)でインテルの牙城の切り崩しにかかり、インテルとの時価総額の差は急速に縮小。

主な半導体関連銘柄の時価総額



各種資料より岩井コスモ証券作成

主な半導体関連銘柄

銘柄名	Ticker	概要
台湾セミコンダクター(TSMC)・ADR	TSM	半導体受託生産世界最大手。半導体微細化技術で世界最先端を走る
エヌビディア	NVDA	GPU(画像処理半導体)世界最大手。コロナ禍でのデータセンター投資増の恩恵享受
インテル	INTC	CPU(中央演算処理装置)世界最大手。近年は半導体微細化技術でライバルに遅れも
アドバンスド・マイクロ・デバイセズ(AMD)	AMD	CPU/GPUを手掛ける半導体メーカー。近年はCPUでインテルを上回る評価を獲得

各種資料より岩井コスモ証券作成

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

岡安証券

- ・新型コロナウイルスのワクチン開発が世界で加速、開発中のワクチン候補は160種類以上、臨床試験を開始済みが25種類ある(7月24日時点、WHO集計)。米国では官民上げた「ワープスピード作戦」を推進する。
- ・ワクチン市場は、2027年に18年比1.7倍の645億ドルとなるとの予測もある巨大市場。
- ・実用化目標通りに進捗すれば、早くて20年秋から順次、供給が開始される見通し。

ワクチンの種類	特徴	企業・研究機関名	実用化目標	供給量(目標)
RNAワクチン	コロナウイルスの遺伝子データを基にメッセンジャーRNAと呼ぶ遺伝物質を人工的に作る。脂質などのナノ粒子に組み込みワクチンにする。体内に投与すると、ウイルスが持つたんぱく質(抗原)が作られ、免疫システムが反応して抗体が作られる仕組み。	モデルナ(MRNA)/ 米国立アレルギー感染研究所	20年秋	10億回分 (21年)
		独ビオンテック(BNTX)/ ファイザー(PFE)	20年内	13億回分 (21年)
DNAワクチン	DNAワクチンはコロナウイルスを構成する成分の設計図であるDNAをワクチンにしたもので遺伝子ワクチンとも呼ばれる。作用する仕組みはRNAワクチンと類似。RNAワクチンと同様に遺伝子を使って作るワクチンは、ウイルス培養の手間がかからず、従来型のワクチンより短期間で開発できる。	アンジェス(日本)/大阪大学/タカラバイオ	21年春	100万回分
		ジョンソン&ジョンソン(JNJ) (子会社ヤンセン・ファーマ)	21年上半年期	10億回分 (21年)
		イノビオ・ファーマ(INO)		
ウイルスベクターワクチン	コロナウイルスの遺伝情報を組み込んだ別のウイルスを使ったワクチン。	英アストラゼネカ(AZN) /英オックスフォード大学	20年9月	年20億回分
		カンシノ・バイオリジクス(中国)		
不活性化ワクチン	所謂、従来型のワクチンで、化学処理などで病原性をなくしたウイルスを利用、ワクチンにして動物を使って培養する。接種することで体の免疫反応を引き出し、ウイルスの感染を阻む。実用化に時間がかかるものの、堅実な開発手法。生み出される免疫力が弱いため免疫獲得に複数回の接種が必要とも指摘される。	中国シノバック	未定 (最終治験中)	年1億回分
		中国シノファーマ		
		バーラト・バイオテック(印)		
サブユニット	従来型のワクチン作成手法のひとつ。ウイルスの一部を取り出すなどしてワクチンにして動物を使って培養する。	ノババックス(NVAX)		
ウイルス様中空粒子	ウイルスに似た構造を持つ粒子を使ってワクチンにする。	メディカゴ(田辺三菱製薬のカナダ子会社)		

各種資料より岩井コスモ証券作成

※背景表示は当社取扱海外銘柄

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

投資テーマ5

IPO銘柄投資、成長に賭ける

・2019年に米国では大型新規上場が相次いだ。配車サービスのウーバーやビヨンドミートの新たなテック企業が上場を果たした。2020年はコロナショックによって3月にIPOが一時低迷も、4月以降はIPOが再開され活発化。年内はビッグデータ分析のパランティアや民泊仲介のエアビーアンドビー等の上場が控える。

・新興企業株への投資は、赤字の場合もあるが高い増収率が魅力のハイリスク・ハイリターン型。成長性に対する評価も定まりにくいがゆえに株価は荒い値動きになりがちだが、成長の伸びしろに賭ける醍醐味がある。

当社取扱いの主な米IPO銘柄一覧(8月26日時点)

	国内店頭	銘柄名	TICKER	概要	市場	新規公開日	公開価格 (米ドル)	初値公開 価格比 (%)	ロックアップ 解除日	株価終値 (8/26) (米ドル)	初値比 (%)	時価総額	前期 売上高 (百万ドル)	前期比 (%)	前期 営業損益 (百万ドル)
1		レモネード	LMND	AI活用の損保	ニューヨーク	20年7月2日	29	73%	20年12月29日	61.13	22%	35億 ^{ドル}	67	+199%	-108
2	○	ロイヤリティ・ファーマ	RPRX	バイオ医薬品投資	ナスダック	20年6月16日	28	57%	20年12月13日	41.94	▲5%	307億 ^{ドル}	1,814	+1%	2,623
3	○	ズームインフォ・テクノロジーズ	ZI	マーケティング・ヘルスのソフトウェア	ナスダック	20年6月4日	21	90%	20年12月1日	38.05	▲5%	155億 ^{ドル}	293	+103%	36
4		ワーナー・ミュージック・グループ	WMG	音楽出版・レコード大手	ナスダック	20年6月3日	25	8%	20年11月30日	29.42	9%	150億 ^{ドル}	4,475	+12%	356
5		ビオンテックADR	BNTX	ワクチン開発	ナスダック	19年10月10日	15	10%	20年4月20日	67.9	313%	162億 ^{ドル}	109百万 ^{ユーロ}	-15%	▲182百万 ^{ユーロ}
6	○	ペロトン・インタラクティブ	PTON	フィットネス関連機器	ナスダック	19年9月26日	29	▲7%	20年2月24日	67.3	149%	191億 ^{ドル}	915	+110%	▲202
7	○	データドッグ	DDOG	セキュリティ(監視)	ナスダック	19年9月19日	27	49%	20年3月9日	86.28	114%	262億 ^{ドル}	363	+83%	▲20
8	○	クラウドフレア	NET	コンテンツ配信&ウェブ保護	ニューヨーク	19年9月13日	15	2%	20年3月10日	39.9	122%	122億 ^{ドル}	287	+49%	▲108
9	○	スラック・テクノロジーズ	WORK	ビジネスチャット	ニューヨーク	19年6月20日	26	48%	—	30.23	▲21%	170億 ^{ドル}	630	+57%	▲588
10		チュウイ	CHWY	ペットのEコマース	ニューヨーク	19年6月14日	22	64%	19年12月11日	58.28	62%	234億 ^{ドル}	4,847	+37%	▲253
11	○	クラウドストライク・ホールディングス	CRWD	セキュリティ(接続端末防衛)	ナスダック	19年6月12日	34	87%	19年12月9日	117.11	84%	252億 ^{ドル}	481	+93%	▲146
12	○	ファストリー	FSLY	インターネット環境向上	ニューヨーク	19年5月17日	16	34%	19年11月13日	89.69	317%	94億 ^{ドル}	200	+39%	▲47
13	○	ウーバー・テクノロジーズ	UBER	配車サービス最大手	ニューヨーク	19年5月10日	45	▲7%	19年11月6日	32.3	▲23%	566億 ^{ドル}	14,147	+26%	▲8,596
14	○	ビヨンドミート	BYND	人工肉製造	ナスダック	19年5月2日	25	84%	19年10月29日	125.52	173%	78億 ^{ドル}	298	+239%	▲0.5
15	○	ズーム・ビデオ・コミュニケーションズ	ZM	ビデオ会議システム	ナスダック	19年4月18日	36	81%	19年10月15日	295.27	354%	833億 ^{ドル}	623	+88%	13
16		ピンタレスト	PINS	画像収集・共有アプリ	ニューヨーク	19年4月18日	19	25%	19年10月15日	34.31	44%	206億 ^{ドル}	1,143	+51%	▲1,389

各種資料より岩井コスモ証券作成

スラックは直接上場方式のため、公開価格は取引所の参考価格

レモネードは税前損益

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

岡安証券

株式投資に関するご留意事項

◆手数料等について

■国内株式

- 国内株式の売買には、約定代金に対して最大1.265%（税込）の委託手数料が必要となります。
※委託手数料が2,750円に満たない場合は2,750円

■外国株式

- 国内取次手数料

約定代金が5.0万円以下の場合	約定代金の16.5%（税込）
約定代金が5.0万円超50万円以下の場合	8,250円（税込）
約定代金が50万円超の場合	最大で約定代金の1.1% + 2,750円（税込）

- 現地諸費用：外国取引にかかる現地諸費用の額は、その時々々の市場状況、現地情勢等に応じて決定されますので、本書上でその金額等をあらかじめ記載することはできません。
- 「外国証券取引口座」を開設されていない場合は、口座開設が必要となります。

■新規公開株式

- 新規公開株式を購入される場合は、購入対価のみをお支払いいただきます。

◆主なリスクについて

株価変動リスク	政治・経済、社会情勢等の変化により、株式相場等が変動し損失を被るおそれがあります。
新規公開株式にかかるリスク	新規公開株式は、国内外の事業会社が発行する株式であり、金融商品取引所への上場後は、株式相場の変動や当該事業会社等の信用状況に対応して価格が変動すること等により、損失が生じるおそれがあります。
信用リスク	有価証券等の発行者の信用・財務状況などの変化等により、価格等が下落したり、投資元本を回収できなくなったりすることで、損失を被るおそれがあります。
流動性リスク	流動性の悪化または流通市場の混乱により、損失を被るおそれがあります。
為替変動リスク	外国為替相場の変動等により、受取金額が増減し損失を被るおそれがあります。

※信用取引を行う場合は、委託保証金を担保として差し入れていただきます。委託保証金は、売買代金の30%以上で、かつ100万円以上が必要です。また、信用取引を行う場合は、対象となる株式等または指標等の価格変動により損失の額がお客様の差し入れた委託保証金の額を上回るおそれ（元本超過損リスク）があります。

当社が取扱う商品等は、上記リスク等により損失が生じるおそれがあります。商品ごとに手数料等およびリスクは異なりますので、当該商品の契約締結前交付書面、目論見書、お客様向け資料等をお読みください。

本資料の情報の一部は、岩井コスモ証券株式会社より取得しております。